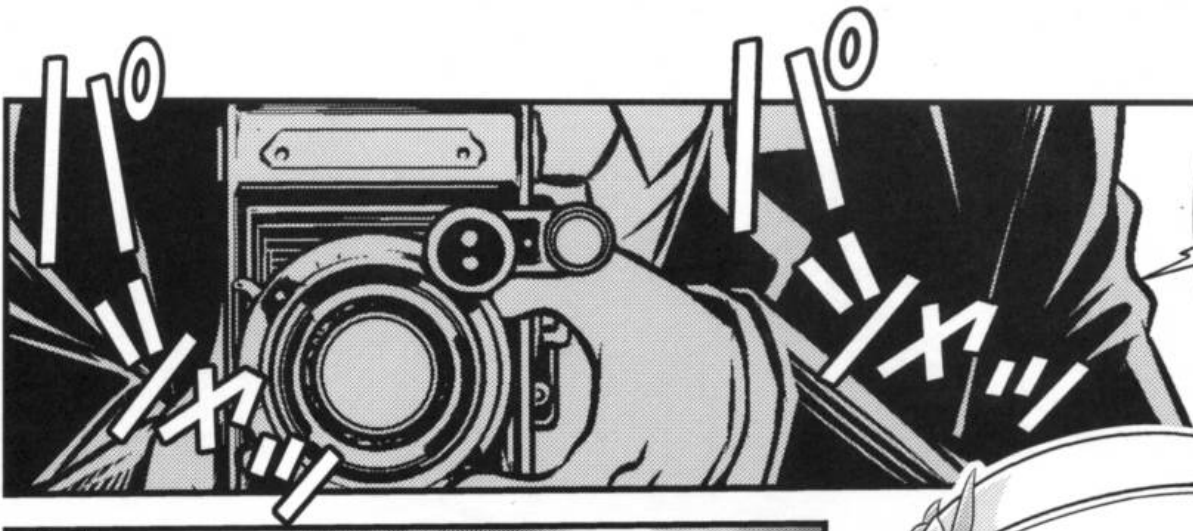


STUDIO TAR PRESENTS



**悪魔を
プロデュース!!!**

さあ
ターニヤちゃん
笑って笑って♪



何回も何回も
もう
やっつけられるか!

わたしは軍人だ
アイドルではないぞ
次は何だ?
歌でも歌わせる気か!?

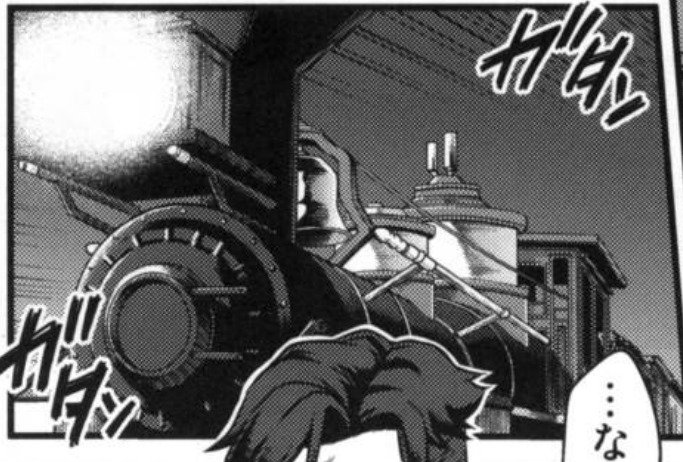
よからう
わたしの歌を聞きながら
戦争するがいい!
戦意高揚間違い無しだな
敵すら聞き惚れて
デカルチャー言って
寝返る事だろうさ!!

アイドル?
デカルチャー?



ーふむ





何だ
これは!?

…なっ

用意した歌姫による
プロパガンダ
歌姫を前線に立て
戦闘中の歌による
戦意高揚
味方だけでなく
敵兵士をも魅了し
寝返った敵兵と共闘し
敵本陣への総攻撃
その場で即
敵が味方に?

こんな戦争の
形態が…

あり得るのか?



面白い!



あるかも
知れない!!

何故か
否定できない!!

…ただの冗談
だったのに

ん。

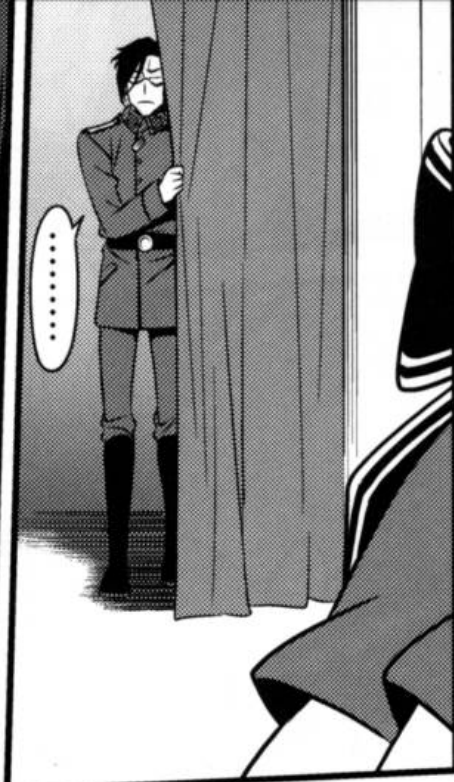
どうして

こうなつた!?



どうして
こうなったッ!?

レルゲンP



後方勤務!!

だがこれは
軍所属の
広報活動…

アイドル?
わたしが
アイドルだと!?

ならば
せいぜい足掻いて
みせましょう!!

ーならば



うおー
キーン

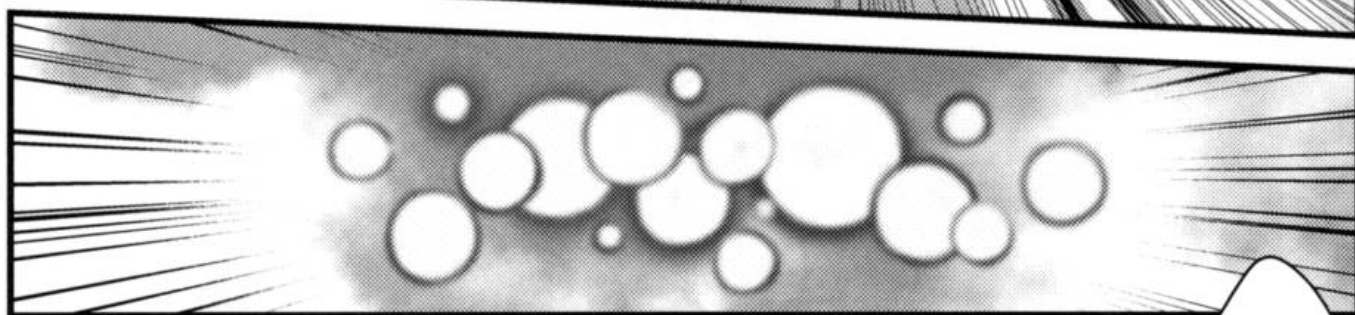


諸君のアイドル
ターニャ・デグレチャフ
です♡

では
新曲の「小白銀」と
「私の彼は航空魔導師」
続けていっきま〜す♪

死にたい

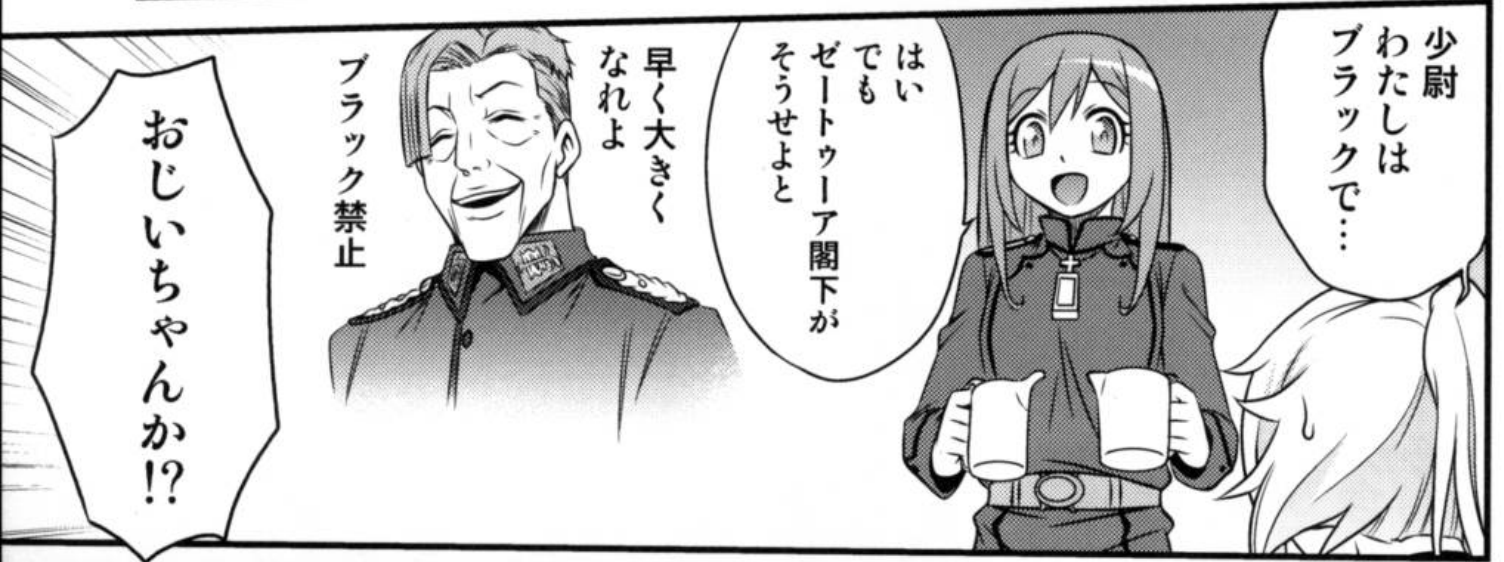




ターニヤン
…か



ターニヤ・アタック
大成功です!!



しかも相手は
あの
ルーデルドルフ閣下
だとツ!?

接待相手としては
この上ない大物だが
おっさんは嫌だツ!!
前線の方がマシだ!!

この幼子の
わたしに何を
望まれる気だ?

使い潰される
くらいの事は覚悟
しなくてはいけない
かも知れない…ツ

よく来たな
デグレチャフ少佐
少しこれと
遊んでいてくれ

い…犬ウ…ツ!?

予想外過ぎるツ
どの時代でも
これは革新的過ぎるぞ
ルーデルドルフ閣下!!
入念な準備が
必要でありますツ!!!

…考え過ぎだった
普通に褒められた

案外この世界
楽勝なのではないか

存在Xも
大した事の無い



メアリーから
プレゼントされた
このペンで

神よ!

ペンは剣より強し



あの悪魔を
アイドル
討ち滅ぼす!!



耐えられないッ

私を殺してくれ!!

今すぐッ



こんな物が
町中に!?

帝国のアイドル
ターニヤンに

熱愛発覚
アイドルとP
デート♡

帝国のアイドル
ターニヤンに

熱愛発覚

アイドルとP
禁断の密室デート



ターレルは実在した
薄暗い部屋
二人つきり
タルゲンP
ターニヤンに
苦い飲み物♡



せつかく出来た
人的資源を有効活用
するべきかと♡



何をする気だ？

落ち着いて下さい
レルゲンP
下手な合成写真
撒かれた枚数
相手は大掛かりな
組織でなく
単独犯かせいぜい
数人の犯行でしょう
容易く見つけ黙らせて
ご覧に入れますよ



人的資源!!

ファンの事か!!
貴様という奴は!!!



なっ!!
貴様が何故
ここに居る!!



何故
ここが!?

ぐあつ

ターニヤンの
ファンの自宅
ほうも~~~~ん♪

わたしを
付け回っていた
貴様はファンの中で
目立っていたそうだ

熱心なファンの貴様に
ターニヤングッズを
プレゼントしてやろう

!?

壁一面に
ポスターを貼れ
写真集も
バラまいておけ

セクシーな
ページには
のり付けも
忘れるな!

1時間足らずで
記者が来る予定だ
急げよ諸君

仕上げはー

直筆のサインを
やろう♡

な...何を!?

良い万年筆だ
クリスマスには早い
わたしへのプレゼント
に丁度良いな

うがあああツツツ

ターニヤン熱愛騒動は
行き過ぎたファンの

悪戯だった!!

部屋一面
ターニヤンだらけ!!

腕にはターニヤ命の
タトウも!!



「近くにいる
レルゲン野郎が
許せなかった」

皆様
ごきげんよう
同士諸君のアイドル
妹・心の恋人を
拜命しております

通称ターニヤンで
あります

その後も
色々ありましたが

私
アイドルに
なります!!

悪魔を
蹴落とす為!!

えー!

概ね問題無く
アイドルとしての
地位を固める事に
成功しました

今となつては
存在Xに
与えられた
この人生も
悪くないと
思える程です

めでたし
めでたし

行きましょう
レルゲンP
ファンが待っています

人の本質は
変わらないと
思っていたが

私がかつて
彼女の中に見た
化物はもう
感じられない



彼女が
今に至るまで
苦難の日々で
あった…

血を吐いたのも
一度や二度では
ない



…神は私に
非情な運命
ばかり突き
付けてくる

まるで
それが私に
課せられた
役所の様だ…



おお…神よ！
私はあなたに
宣言します

…貴様を
切り刻んで

豚の餌にでも
してやると！！



狂一郎です。

これは前回出した
幼女戦記本
「幼女ドクトリン!!」で
最初描こうとしてましたが
エロくならないのでポツにした
ネタを全年齢向けとして
描いてみました。
デグさん弄るの楽しいです。
人的玩具として優秀です。
ではまた。



●奥付●

2017.9.8 第2版

発行 スタジオた〜

発行者 狂一郎

HP http://www.d4.dion.ne.jp/~tar_tar/

新 <http://studio-tar.jimdo.com/>

メール tar_tar@d4.dion.ne.jp

印刷 PICO 様

無断転載・無断配布・無断アップロードを禁止します。